



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイビー化粧品

コード番号 4918 URL http://www.ivy.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白銀 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 (氏名) 中山 聖仁 TEL 03-6880-1201

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 3,410 | △1.4 | 458 | △38.3 | 457 | △38.7 | 168 | △63.4 |
| 29年3月期第2四半期 | 3,459 | 17.6 | 742 | 12.4 | 746 | 12.9 | 460 | 17.3 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 171百万円 (△63.4%) 29年3月期第2四半期 469百万円 (19.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 43.90 | — |
| 29年3月期第2四半期 | 116.22 | — |

※ 平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施し、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合及び当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 8,031 | 2,108 | 26.2 |
| 29年3月期 | 6,945 | 2,518 | 36.3 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,108百万円 29年3月期 2,518百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 (注1) | — | 50.00 | — | 150.00 | 200.00 |
| 30年3月期 | — | 50.00 | — | — | — |
| 30年3月期 (予想) | — | — | — | 200.00 | 250.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

1. 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の株式併合を行い、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年3月期の期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定して、平成29年3月期の配当金を記載しております。
2. 平成29年3月期の期末配当金の内訳は普通配当125.00円、記念配当25.00円であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|------------------|---------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|-------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,000 ～10,500 | 20.0 ～57.5 | 2,000 ～3,200 | 83.5 ～193.6 | 2,000 ～3,200 | 82.0 ～191.1 | 1,000 ～1,900 | 65.0 ～213.4 | 259.98 ～493.97 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 平成30年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年3月期2Q | 5,104,000株 | 29年3月期 | 5,104,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 1,257,599株 | 29年3月期 | 1,257,012株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 30年3月期2Q | 3,846,656株 | 29年3月期2Q | 3,965,682株 |

※ 平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施し、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合及び当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、諸地域との外交や経済の変動により、景気への影響に留意する必要があるものの、各種政策の継続推進を背景に、投資や雇用環境の更なる改善等が続くなかで、景気の好循環が期待されています。

このような状況のもとで、当社グループは企業理念「愛と美と豊かさの実践と追求」に基づき、コア事業である訪問販売領域の販売組織満足を獲得するとともに、全てのステークホルダーの満足度向上を目指し、「驚きと楽しさと感動に溢れる美しい生き方」をともに創造し、幸せと豊かさを提供する「ワンダ・フル・カンパニー」として成長すべく、企業活動に邁進してまいりました。

平成29年は企業テーマに「Happy」を掲げました。長期ビジョン「日本の肌はアイビーがつくる」のもと、これまで以上に、多くの女性が抱く美しい肌、美しい生き方への夢を実現していくため、一人ひとりが“私はアイビー”という強い信念と誇りをもって、お客様とかわり活動してまいります。

当第2四半期においては、活動の原動力である販売組織のインセンティブ企画を継続推進し、昨年、発売し好評を博しました美容液「レッドパワー セラム」の拡販強化、既存、及び新規の販売稼働者の拡大、第1四半期より継続実施している“春のキャンペーン”を中心とした実売推進を強力に展開、推進してまいりました。その結果、当第2四半期のレギュラー製品売上は前年同四半期比38%増で推移しました。また、その取り組みをドライブする販売組織づくりを積極展開した結果、前年同四半期比で営業所増設は9%増、ビューティマネージャー増員は14%増、アイビーマイツ増客は3%増となり、販売員の理念・販売教育への動員も概ね順調に推移しました。

しかしながら、販売稼働者が当初計画数まで到達しなかったこと、上位層販売会社の組織内在庫調整に時間を要したことと、反面、来年2月に発売予定の新製品「ホワイトパワー セラム」への期待感が急速に高まったことを背景に、「レッドパワー セラム」の当期における初回受注は約36万本と抑えめに推移したことにより想定を下回り、当四半期の売上は前年同半期期比で減収となりました。

利益面におきましては、目標達成に向け、一部経費を先行投資していることもあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同半期期比で減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高3,410,819千円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益458,202千円（同38.3%減）、経常利益457,589千円（同38.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益168,859千円（同63.4%減）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、短期借入金の純増加、社債の発行による収入等があるものの、売上債権の増加、配当金の支払等があったことにより、当連結会計年度期首残高に比べ580,803千円減少し、当第2四半期連結会計期間末には638,559千円となりました。

また当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は1,717,488千円(前年同四半期比978,413千円増)となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益457,589千円があるものの、売上債権の増加額1,342,950千円、法人税等の支払額646,883千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は47,733千円(前年同四半期比67,998千円減)となりました。

これは主に貸付金の回収による収入18,900千円があるものの、有形固定資産の取得による支出57,998千円、無形固定資産の取得による支出5,553千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果得られた資金は1,184,382千円(前年同四半期比799,832千円増)となりました。

これは主に配当金の支払額574,224千円があるものの、短期借入金の純増加額600,000千円、社債の発行による収入976,222千円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は業界No.1をめざし、今期は前期の二倍の売上目標を掲げ取り組んでおります。当社の製品の競争力は高まっていると考えており、今後の当社の業績見通しは、明るいと考えております。今期は、引き続き販売員の育成につとめ、「レッドパワー セラム」の拡販、「コスモスシリーズ」の拡販、美白製品およびレギュラー製品の底上げに努めて参ります。また、平成29年春には、浸透美活液「ホワイトパワー セラム」(売上目標35億円)の発売も予定しております。上期の目標未達分をカバーするのは難しいと考えておりますが、下期は計画どおり進捗すると考えており、平成29年9月25日に公表しました通期業績予想を達成出来ると考えております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,219,362 | 638,559 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,112,517 | 3,601,079 |
| 商品及び製品 | 495,152 | 649,672 |
| 仕掛品 | 9,792 | 19,301 |
| 原材料及び貯蔵品 | 341,499 | 516,704 |
| その他 | 377,768 | 276,728 |
| 貸倒引当金 | △8,803 | △74,278 |
| 流動資産合計 | 4,547,288 | 5,627,765 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 332,813 | 319,416 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 44,942 | 39,117 |
| 土地 | 521,190 | 521,190 |
| リース資産(純額) | 4,114 | 3,200 |
| その他(純額) | 47,310 | 82,038 |
| 有形固定資産合計 | 950,371 | 964,962 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 82,364 | 78,469 |
| 投資その他の資産 | | |
| 退職給付に係る資産 | 347,890 | 368,791 |
| 投資不動産(純額) | 405,443 | 401,435 |
| 差入保証金 | 324,224 | 327,379 |
| その他 | 358,233 | 343,453 |
| 貸倒引当金 | △85,493 | △112,803 |
| 投資その他の資産合計 | 1,350,298 | 1,328,257 |
| 固定資産合計 | 2,383,034 | 2,371,689 |
| 繰延資産 | | |
| 社債発行費 | 15,250 | 32,435 |
| 繰延資産合計 | 15,250 | 32,435 |
| 資産合計 | 6,945,574 | 8,031,890 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 595,868 | 603,899 |
| 短期借入金 | 310,000 | 910,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 224,000 | 400,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | - | 60,000 |
| 未払法人税等 | 693,763 | 322,866 |
| 賞与引当金 | 160,550 | 96,694 |
| 役員賞与引当金 | 58,150 | - |
| 株式給付引当金 | - | 52,791 |
| 返品廃棄損失引当金 | 22,000 | 21,435 |
| その他 | 944,601 | 1,024,700 |
| 流動負債合計 | 3,008,933 | 3,492,388 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,384,000 | 2,096,000 |
| 長期借入金 | - | 240,000 |
| 役員株式給付引当金 | - | 38,315 |
| その他 | 34,483 | 56,899 |
| 固定負債合計 | 1,418,483 | 2,431,214 |
| 負債合計 | 4,427,416 | 5,923,602 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 804,200 | 804,200 |
| 資本剰余金 | 343,800 | 1,064,970 |
| 利益剰余金 | 3,677,515 | 3,269,326 |
| 自己株式 | △2,207,115 | △2,932,910 |
| 株主資本合計 | 2,618,400 | 2,205,586 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 17,628 | 20,572 |
| 土地再評価差額金 | △117,871 | △117,871 |
| その他の包括利益累計額合計 | △100,243 | △97,299 |
| 純資産合計 | 2,518,157 | 2,108,287 |
| 負債純資産合計 | 6,945,574 | 8,031,890 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 3,459,910 | 3,410,819 |
| 売上原価 | 554,756 | 500,386 |
| 売上総利益 | 2,905,154 | 2,910,433 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,163,034 | 2,452,230 |
| 営業利益 | 742,119 | 458,202 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,100 | 9,630 |
| 受取配当金 | 269 | 437 |
| 受取賃貸料 | 20,294 | 18,387 |
| 業務受託手数料 | 11,865 | 7,327 |
| 雑収入 | 12,168 | 6,939 |
| 営業外収益合計 | 47,697 | 42,723 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,182 | 7,101 |
| 賃貸収入原価 | 22,229 | 24,004 |
| 雑損失 | 15,555 | 12,230 |
| 営業外費用合計 | 42,966 | 43,336 |
| 経常利益 | 746,849 | 457,589 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 746,849 | 457,589 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 529,295 | 296,766 |
| 法人税等調整額 | △243,335 | △8,035 |
| 法人税等合計 | 285,959 | 288,730 |
| 四半期純利益 | 460,889 | 168,859 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 460,889 | 168,859 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 460,889 | 168,859 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,138 | 2,944 |
| その他の包括利益合計 | 8,138 | 2,944 |
| 四半期包括利益 | 469,028 | 171,803 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 469,028 | 171,803 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 746,849 | 457,589 |
| 減価償却費 | 43,343 | 58,390 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 54,027 | △63,855 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 150,005 | 92,784 |
| 返品廃棄損失引当金の増減額(△は減少) | - | △564 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | - | △58,150 |
| 株式給付引当金増減額(△は減少) | - | 52,791 |
| 役員株式給付引当金増減額(△は減少) | - | 38,315 |
| 退職給付に係る資産の増減額(△は増加) | 2,538 | △20,901 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,369 | △10,068 |
| 支払利息 | 5,182 | 7,101 |
| 為替差損益(△は益) | 2,718 | △36 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △1,966,661 | △1,342,950 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △13,277 | △339,233 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 48,785 | 8,031 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 195,868 | △40,935 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 176,407 | 217,972 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 57,668 | △125,037 |
| その他 | △12,842 | △5,891 |
| 小計 | △512,756 | △1,074,648 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,339 | 10,133 |
| 利息の支払額 | △5,042 | △6,089 |
| 法人税等の支払額 | △224,615 | △646,883 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △739,075 | △1,717,488 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △5,655 | △57,998 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △19,442 | △5,553 |
| 貸付けによる支出 | △120,558 | - |
| 貸付金の回収による収入 | 30,252 | 18,900 |
| 差入保証金の差入による支出 | △142 | △3,452 |
| 差入保証金の回収による収入 | 1,314 | 371 |
| 会員権の取得による支出 | △1,500 | - |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △115,732 | △47,733 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △40,000 | 600,000 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △969 | △989 |
| 長期借入れによる収入 | - | 300,000 |
| 社債の発行による収入 | 785,635 | 976,222 |
| 社債の償還による支出 | △62,000 | △112,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △1,666 | △4,625 |
| 配当金の支払額 | △296,450 | △574,224 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 384,549 | 1,184,382 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △2,718 | 36 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △472,976 | △580,803 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,188,725 | 1,219,362 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 715,748 | 638,559 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、記載を省略しております。